

第3回

いわきスマートタウンモデル地区推進会議



- (1) これまでの取り組みについて . . . P 1～9
- (2) 本日の協議事項について . . . P10～12



令和3年11月22日 (月)
いわき市文化センター 3階 大会議室



(1) これまでの取り組みについて



① 検討の経過

令和元年度

R元. 9月 いわきスマートシティ勉強会の設置・第1回会議の開始
 12月 スマートシティの技術を有する企業へのアンケート調査
 R2. 3月 第2回いわきスマートシティ勉強会の開催

令和2年度

R2. 9月 いわきスマートシティ市内推進会議の設置・第1回会議の開催
 R3. 1月 第2回スマートシティ市内推進会議の開催

令和3年度

R3. 4月 いわきスマートタウンモデル地区推進会議準備会の開催
 5月 いわきスマートタウンモデル地区推進会議の設置
 第1回会議の開催（書面開催）
 [内容：事業概要の説明、意見交換を行う関係団体の確認]

6月～ 関係団体との意見交換
 [中央台地区区長会連合会、中央台みらい会議、いわき商工会議所、
 福島県宅地建物取引業協会、いわき青年会議所、
 いわきニュータウンセンター、福島工業高等専門学校、医療創生大学]

8月 第2回会議の開催
 [内容：体験型説明会の開催概要、基本戦略検討のポイント、
 公募要件検討のポイント、今後の進め方に関する協議]

10月5日 第1回企業説明会、企業アンケート
 10月10～11日 第1回体験型説明会（オープンハウス）
 10月10～25日 第1回市民アンケート
 11月22日 第3回会議の開催



(1) これまでの取り組みについて

(2) 第1回企業説明会 R3.10.5



開催の趣旨

スマートタウンモデル地区推進事業への参画が期待される企業（デベロッパー、スマートサービスプロバイダー等）に対し、市のSociety5.0に向けた取り組みやスマートタウンモデル地区推進事業の検討状況に関して情報提供するとともに、公募に向けての提案企業グループ組成を促進するため、開催したものの。

開催の概要

<http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1630473209332/index.html>

※企業説明会の動画も公開



〈日時・会場〉

令和3年10月5日（火）14時～ いわき産業創造館

〈内容〉

- ・いわき市におけるスマートシティの取り組みについて
- ・いわきスマートタウンモデル地区推進事業について
- ・質疑応答

〈参加者数〉

- ・来場での参加 42団体 72名
- ・Webでの参加 53団体 82名 ※11団体は来場・WEB重複

〈参加企業〉 ※詳細は別紙「参考資料1」を参照

- ・デベロッパー、エネルギー関係企業、交通・物流企業、通信サービス企業 など



写真 企業説明会の様子



(1) これまでの取り組みについて

③ 企業アンケート R3.10.5~10.22



調査の内容

第1回企業説明に参画いただいた企業に対し、現時点での参画意向や提供可能なサービス、本事業への疑問点などについて、アンケート調査を実施したものの。

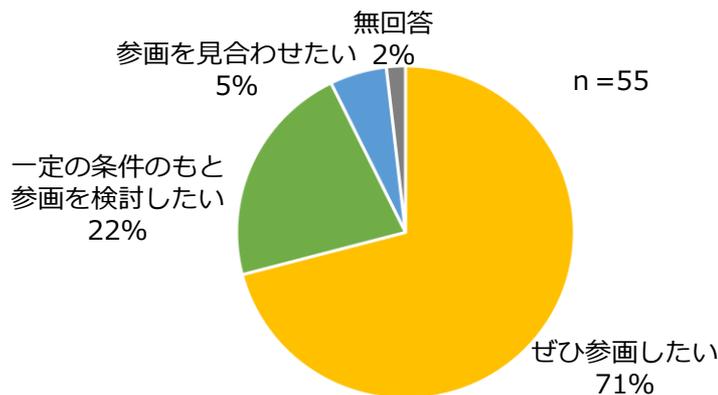
- (1) 企業名・担当者名
- (2) 業種（建築・不動産/土木/通信/IT/交通・物流/エネルギー/製造/小売/医療・福祉・健康/教育/金融/その他）
- (3) 現時点での事業参画意向（参加したい/一定の条件のもと検討/見合わせたい）
- (4) 本事業へ参画するとした場合、提供が想定されるサービス（3つまで）
- (5) 上記(4)サービスのコスト負担の想定（公・民・ユーザー負担）
- (6) 事業に対する疑問点（自由記述）
- (7) その他、いわき市への要望（自由記述）

結果の概要

※詳細は別紙「参考資料2」を参照

〈回答数 : 55〉

- デベロッパー（9）
- エネルギー（9）
- 交通・物流（5）
- 通信・都市OS・スマートサービス（15）
- 医療・商業等立地（3）
- ゼネコン・不動産等（6）
- 金融（3）
- 教育（2）
- コンサルタント（2）
- その他（1）



グラフ 現時点での参画意向



(1) これまでの取り組みについて

④ 体験型説明会（オープンハウス） R3.10.10～10.11



開催の趣旨

来場者にまちづくりに関する動画視聴やアンケートの回答、スマート技術の体験をしてもらうことにより、**スマートシティと当該事業に対する意識醸成を図ると同時に、地区住民や市民全体から幅広く参加や意見を募るため**、体験型説明会（オープンハウス）を開催したものの。

開催の概要

〈日時・会場〉

- ・ 令和3年10月10日(日) 10時～16時
平七小（LATOV 1階）、中央台公民館
- ・ 令和3年10月11日(月) 10時～16時（平七小は14時まで）
平七小（LATOV 1階）、いわきニュータウンセンタービル

〈内容〉

- ・ 市が目指すまちづくりの説明等の動画視聴
- ・ Webアンケートへの回答
- ・ Web会議の体験（各会場と市役所を繋ぎ、意見交換）
- ・ スマート技術の展示（ドローン、電動キックボード）

〈来場者〉

- ・ 2日間合計で113名の方が来場
（中央台地区：53、その他の地区：48、地区無記入：12）





(1) これまでの取り組みについて



⑤ 第1回市民アンケート R3.10.10～10.25

調査の内容

市民を対象に、『スマート社会を見据えたいわき市のまちづくりに関するアンケート』を実施し、**市民が感じる「いわきらしさ」や「生活するうえでの課題」**などを調査したものの。

【調査方法】

Webアンケート

【調査期間】

令和3年10月10日(日)～25日(月)

【調査項目・内容】

項目	内容	
基本情報	質問1	● 性別、年齢、職業、家族構成、居住地区、居住年数
いわき市全体、または、お住まいの地区について	質問2	● よいところ
	質問3	● 生活するうえで困っていること、不安に感じる事
スマートサービスに期待すること	質問4	● スマートシティを検討するにあたって重要と考えるもの
いわきニュータウン地区について	質問5	● よいところ
その他	自由記述	

【回答数】

n=256 (いわきニュータウン地区内：67、いわきニュータウン地区以外：189)



(1) これまでの取り組みについて

⑤ 第1回市民アンケート R3.10.10～10.25

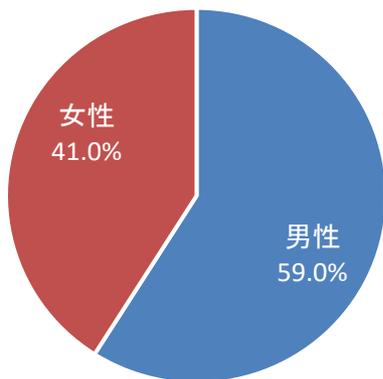


結果の概要 (1/4)

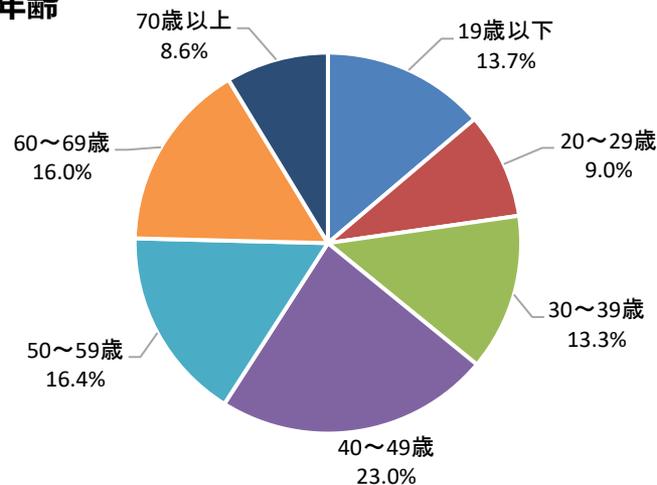
※回答者全体（地区内外合計）の集計

【基本情報】 n=256

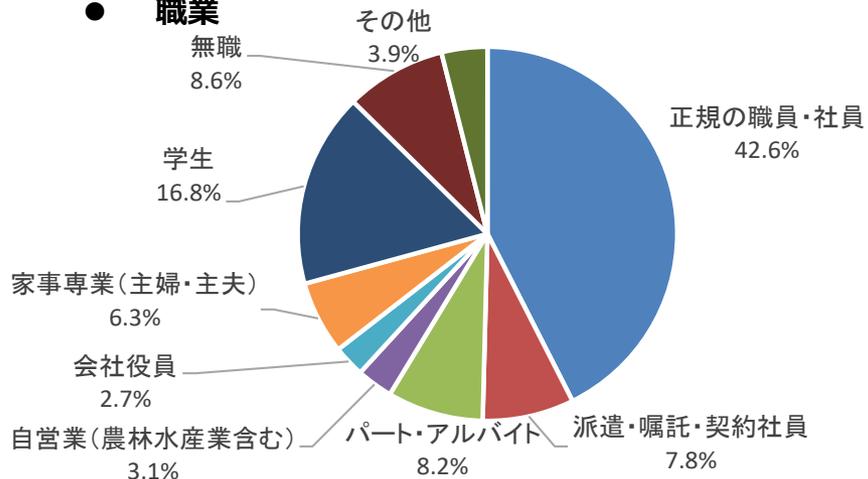
● 性別



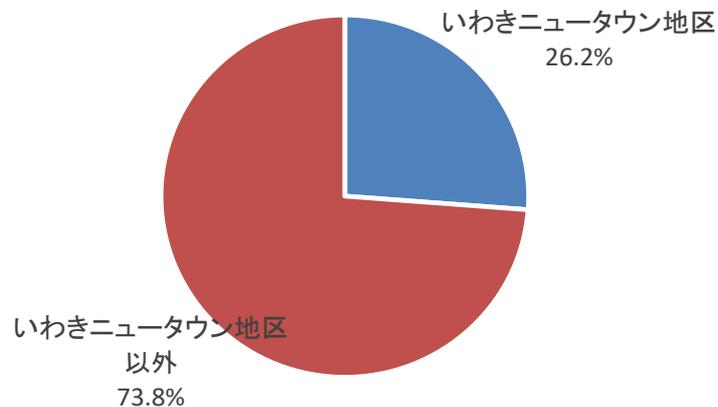
● 年齢



● 職業



● 居住地区





(1) これまでの取り組みについて



⑤ 第1回市民アンケート R3.10.10～10.25

結果の概要 (2/4)

※回答者全体（地区内外合計）の集計

【市全体や居住地のよいところ】 ※上位3位+α

- 一年中気候が安定しているところ
- 海・山・川など、自然環境がゆたかなところ
- 面積が広く、地域ごとに個性があるところ
- その他（海・山の幸が豊富・美味、明るい市民性等）

【課題（交通・移動手段）】 ※上位3位+α

- バスの本数が少ない（移動したい時にバスが少ない）
- 道路が渋滞している
- 自宅から駅やバス停までが遠くて歩いて行けない
- その他（バスは移動に時間がかかる等）

【課題（医療・健康）】 ※上位3位+α

- 病院や薬局が混んでいて、時間がかかる
- 気軽に運動をできる施設・場所が少ない
- 家の近所だと診療科目が限られているので、遠くの病院に通っている
- その他（近くに病院がない、産科がない等）

【課題（生活サービス施設）】 ※上位3位

- 歩いて日常生活を送ることができない
- 地域住民が気軽に集まれる場所がない
- 施設が不足している（商業、遊戯、医療、飲食等）

（今後のまちづくりに活かすべきところ）

【いわきNTのよいところ】 ※上位3位

- いわき公園や中央台緑地など、みどりが豊かなところ
- いわきNTショッピングセンターやラパークいわきなどの買い物ができるところ
- 建築・緑地協定があり、まちなみがきれいなところ

【課題（自然災害・感染症等）】 ※上位3位+α

- 災害時のライフライン（電気、水道等）の確保
- 災害時に避難場所が密にならないか不安
- 備蓄倉庫が足りるか不安
- その他（移動手段がない、いつ避難すればよいかわからない）

【課題（環境・IT・通信等）】 ※上位3位+α

- 街路灯、防犯灯が少ない
- ガス代や電気代にかかるコストが高い
- 耕作放棄地や里山の管理放棄が増えている
- その他（ゴミが多い、治山治水が不安等）

【スマートシティへの期待】 ※上位3位

- 誰もが移動しやすい交通システムの整備
- 超高齢社会を見据えた安心の仕組みづくり
- 災害に強いまちづくり



(1) これまでの取り組みについて



⑤ 第1回市民アンケート R3.10.10～10.25

結果の概要 (3/4)

※中央台居住者（地区内）の集計

【市全体や居住地のよいところ】 ※上位3位+α

- 一年中気候が安定しているところ
- 海・山・川など、自然環境がゆたかなところ
- 面積が広く、地域ごとに個性があるところ
- その他（海・山の幸が豊富・美味、明るい市民性等）

【課題（交通・移動手段）】 ※上位3位+α

- バスの本数が少ない（移動したい時にバスが少ない）
- 道路が渋滞している
- 歩道、自転車道や駐車場が整備されていない
- その他（バスは移動に時間がかかる等）

【課題（医療・健康）】 ※上位3位+α

- 病院や薬局が混んでいて、時間がかかる
- 大きな病院が少なく、いくつもの病院にかかっている
- 気軽に運動をできる施設・場所が少ない
- その他（近くに病院がない、産科がない等）

【課題（生活サービス施設）】 ※上位3位

- 歩いて日常生活を送ることができない
- 施設が不足している（商業、遊戯、医療、飲食等）
- 地域住民が気軽に集まれる場所がない

（今後のまちづくりに活かすべきところ）

【いわきNTのよいところ】 ※上位3位

- いわき公園や中央台緑地など、みどりが豊かなところ
- いわきNTショッピングセンターやラパークいわきなどの買い物ができるところ
- 建築・緑地協定があり、まちなみがきれいなところ

【課題（自然災害・感染症等）】 ※上位3位+α

- 災害時のライフライン（電気、水道等）の確保
- 災害時に避難場所が密にならないか不安
- 備蓄倉庫が足りるか不安
- その他（移動手段がない、いつ避難すればよいかわからない）

【課題（環境・IT・通信等）】 ※上位3位+α

- ガス代や電気代にかかるコストが高い
- 街路灯、防犯灯が少ない
- 耕作放棄地や里山の管理放棄が増えている
- その他（ゴミが多い、治山治水が不安等）

【スマートシティへの期待】 ※上位3位

- 誰もが移動しやすい交通システムの整備
- 超高齢社会を見据えた安心の仕組みづくり
- 災害に強いまちづくり・地域医療の仕組みづくり



(1) これまでの取り組みについて



⑤ 第1回市民アンケート R3.10.10～10.25

結果の概要 (4/4)

※回答者全体（地区内外合計）の集計

【スマートシティ等の動画を見ての感想や要望など】 ※一部抜粋

（温かみのあるまちづくりを求める意見）

- スマートシティによりIT化が進み、人間が24時間ずっと監視されるのは反対。
- ロボットを使ったりすれば便利だけれども、人間が駄目になると思う。
- スマートサービスもいいが、温かみのある都市再生を進めて欲しい。
- 高齢者は、スマートシティで便利になるよりも、「用事がある」「行く所がある」の方が大切だと感じる。
- 新興団地特有の隣組の希薄化、主要駅までの遠距離、高齢化社会の進展など、不安がある。
- スマートサービスには期待するが、地域の繋がりが希薄にならないか気になる。
- ITもいいが、アナログな取り組みも重要。
- 人(人間)を中心に据えた、街づくりにして欲しい。
- IT化が急速に進み、中高年層から高齢者は、利用したくても出来ないと言う現実があり、取り残され感を抱いている方も多い。

（交通課題の解消を求める意見）

- 高齢化社会に向けて公共交通の利便性を早期に解決することが第一の課題。
- 高齢者が多いため、運転免許証返納後の交通システムが必要。
- 高齢者が車を使わなくても不自由なく暮らせるような交通網や近隣商業施設が何より必要。
- 買い物するにも、病院に行くにも、家族が仕事を休み送迎しないと行く事ができない地域もある。
- 日常生活の手助けになるように送迎のシステムの構築が必要。
- 医療と交通面を手厚くサポートして欲しい。
- 自動運転のバスサービスを期待。



(2) 本日の協議事項について



① 基本戦略（素案）について

基本戦略（素案）

※別紙「資料2（検討資料）」にて協議

1. 基本的事項

- (1) 基本戦略策定の目的
- (2) 計画の区域

2. 地区のプロフィール

- (1) 地区の概要（①拠点エリア、②既成市街地エリア）
- (2) 地区の問題・課題

3. 開発ビジョンと基本方針

- (1) 基本的な考え方
- (2) 開発ビジョン
- (3) 基本方針

4. 基本方針に基づく取組方策のイメージ（参考）

5. エリアマネジメントの方針

6. その他の方針・留意事項等

- (1) データの収集と利活用
- (2) 市内（県内）の学術研究機関との連携
- (3) 市施策との連携
- (4) 国・県・市等の支援施策の活用

7. ロードマップ（案）

- 第1回会議では全体の構成、第2回会議では検討のポイント（土地利用イメージの示し方や、導入を図るスマートサービスの重点化の必要性など）を協議しました
- 本日は、これまでの取り組みを踏まえ、事務局作成の素案のたたき台に基づき協議を行います。



(2) 本日の協議事項について



② 公募要件・審査基準について

公募要領の構成

I 基礎

- (1) 財務指標
- (2) 体制
- (3) 実績

II 提案

- (1) 全体コンセプト
- (2) 導入用途・土地利用計画・デザイン
- (3) スマートサービス導入計画
- (4) エリアマネジメントの方針
- (5) 収支計画
- (6) 事業・建設スケジュール
- (7) その他

- 第2回会議では、公募要領の構成と各概要について協議しました。
- 本日は、公募要領の中でも、重要なポイントとなる項目の要件について、具体的な協議を行います。



(2) 本日の協議事項について



② 公募要件について

ポイントとなる公募要件等

※別紙「資料2（検討資料）」にて協議

1. 体制

- (1) 公募に応じていただく提案者の要件
- (2) 地元企業参入の要件

2. 導入用途・土地利用計画・デザイン

- (1) 必須とする導入用途及び土地利用
- (2) 建築物・敷地等への制限の方向性

3. 収支計画

- (1) 市土地開発公社から開発事業者への土地譲渡価額
- (2) スマートシティ形成等の原資の使途

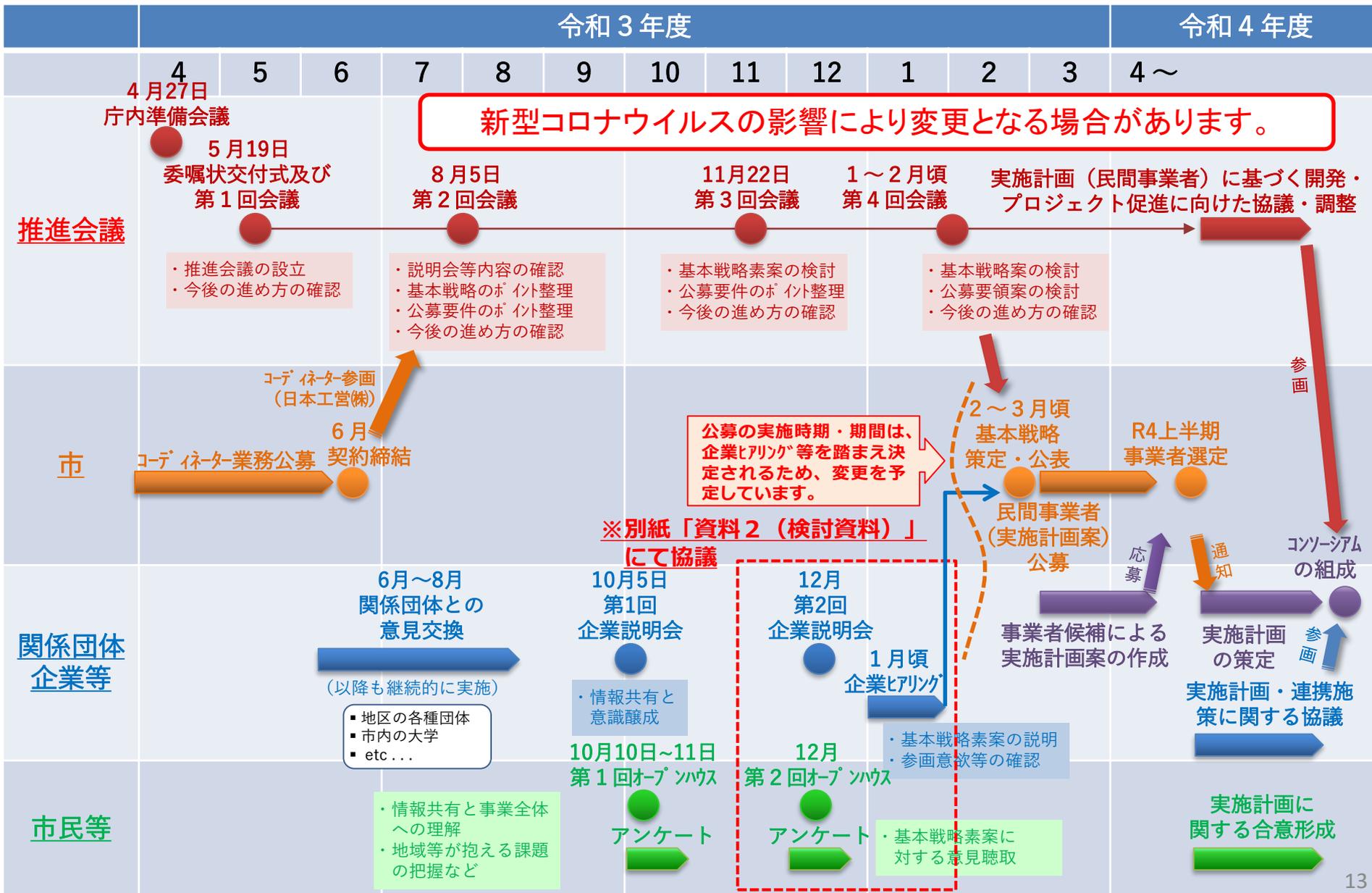
4. 公募要件の追加

- (1) 環境施策（脱炭素社会の実現）に関する要件の追加



(2) 本日の協議事項について

(3) 今後の進め方について





お し ま い

